

# 校長室の窓から

【NO.4】

## 笑顔かがやく埴生っ子！ ～ 工夫して乗り越える力を ～

「なぜ、今、新型コロナウイルスなのだろう？  
新型コロナウイルスは、私たちに、何を提起しているのだろう？」  
研修会に行くと、難しいお話が始まる。



【体育は校庭いっぱい広がって】

とりあえず、今まで当たり前と思って気にもしなかった“普通の生活”のありがたさを痛感しながらも、“新しい生活様式”にそった“新しい学校生活様式”で、みんなで心を一つに乗り越えていかなければならない。

これから、ますます何が起こるかわからない時代を生き抜いていく子どもたちだから自分たちで考え、工夫し、行動に移せる力を育てていく機会と、あえて前向きにとらえて…。

「友達がいるから頑張れる！」  
「先生たちもいろいろ考えてくれている！」

6月から、本格的に再開した学校生活。



【音楽は鑑賞の学習を中心に】

共に生きることの喜びを感じながら、みんなで考え合い、工夫し合い、初めて出会った新型コロナウイルスに負けないで“よりよい自分”を自分で創っていける埴生っ子に期待しています！



【1年生の給食も始まって】



【一人ずつタブレットを手に】



【家庭科も教室で間隔をあけて】

「おはようございま〜す!!」

朝から学校中に元気な挨拶の音が響きます。



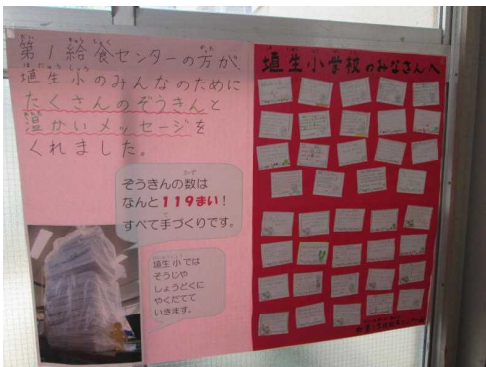
【理科や生活科は野外で実体験】

各教室で一生懸命授業に取り組む姿、休み時間になると笑顔で中庭や校庭に飛び出していく姿、友達と楽しそうに遊んだり話をしたり…。

そんな当たり前の光景だけど「やっぱり学校っていいな」と、涙が出そうな気持ちで子どもたちの輝く姿に元気をもらっている毎日です。

ご理解ご協力をいただいているおうちの皆様に心から感謝です。

## 心温まる贈り物！



【119枚の雑巾とメッセージ】



【全校児童分のフェイスシールド】に、子どもたち

「119枚!?  
すごいなあ!」  
「全員分あるんだよ!」

にぞうきんを縫ってくださり、心温まるメッセージとともに届けてくださいました。

桜堂の「株式会社長野製作所」様が、子どもたちが元気に学習できるようにと千曲市中の小中学生にフェイスシールドを贈ってくださり、本校にも届けられました。

心から感謝しながら、みんなでありがたく使わせていただきます。

【文責：田中寿一】